

横浜エフエム放送株式会社 番組審議会報告書

開催年月日 令和8年9月17日 木曜日 14時55分 ～ 15時45分

出席者 番組審議委員：宝田博士委員長、岡崎三奈副委員長、品田英雄委員

FMヨコハマ：久富一雄常務取締役兼デジタル推進室長、
筒井理編成部長兼デジタル推進室長補佐
藤木奈々編成部マネージャー
渡邊陽介編成部マネージャー

議題 「泣く子も黙るラジオ」（毎週金曜日 28:00～29:00放送）

議事の内容 前回(令和8年7月16日開催)の番組審議会より本日まで訂正、取り消しの放送が、
なかったこと、また、放送内容に対する苦情・意見もなかったことを報告しました。
また議題の番組について、放送同録CDを聴いた後、各委員から感想、意見等を聞きました。

審議の内容 まず、議題「泣く子も黙るラジオ」について、概要説明に入りました。

タイトル 「泣く子も黙るラジオ」
放送時間 毎週金曜日 28:00～29:00
放送形態 録音番組
出演者 高橋茉奈
内容 トークと企画で構成するトークバラエティ番組。
DJの高橋茉奈は、夕方・昼の帯番組を経て本番組が深夜枠初挑戦。
地元のグルメを紹介する食レポのコーナーや、リスナーから愚痴を募集するコーナーなど、
投稿を題材にした企画を展開しています。
また、隔週で「泣く子も黙る」ゲストを迎え、ここでしか聴けない話をうかがっています。
深夜ならではの自由な番組をお届けしています。



＜DJ＞高橋茉奈プロフィール

ホリプロ アナウンス室所属。局アナを4年間経験し、ニュースからお天気、バラエティーのフリートークまで経験。
現在はフリーアナウンサーとして活動する傍ら、音楽好きが高じてバンド活動も行う。
趣味は、フェレット育成・温泉巡り・お酒・ランニング・坂道アイドルの研究。苦手なモノは高所、料理、絵を描くこと。

<これまでのゲスト>

わたなべだいすけ/石川舜一郎/怪談家あみ/泉ノ波あみ/Dressing/田中溪/原田修佑/NakamuraEmi
武井ドンゲバビー/どんぐりたけし/ハマカーン

<コーナー>

・オカスピ都市伝説

「オカルト話」、「スピ活」、「都市伝説」など、摩訶不思議な情報をご紹介します

・激推し！私の地元メシ

リスナーの皆さんから寄せられたイチオシの“絶品地元メシ”を紹介！

ゲストが出演する回では、ゲストの方からの絶品地元メシを紹介。

・愚痴聞きスナック「マナティ」

高橋茉奈がスナック「マナティ」のママとなりリスナーからの愚痴を受け止めるコーナー。

ゲストが出演する回では、ゲストからの愚痴をうかがっています。

<各委員講評>

◎声のトーン、テンポも良い、リスナーとのやり取りなども良い。リスナーに愛される番組だと感じた。

5連休でママが詰んだ、という部分が、母親になって大変な状況が伝わってきて刺さった。

深夜の番組を聴いている感じはなく、生放送を聴いている感覚で聴くことが出来た。

自分発信の話よりも、リスナーからのリアクションに答えるのが良い。

ライフステージの変化と共にDJの表現の部分にも変化を感じた。

◎安心感があり、ゲストを迎えての掛け合いなどが上手。

次の番組が「The Burn」なので、リアルタイムではなくタイムフリーで聴く人が多いのではないかと。

あえてこの時間に高橋さんであるべきかどうかや、新しいファンが出来るかが気になったが、

今の高橋さんの状況が聴けることが良いと感じた。

◎聴きやすく、新潟の話なども誰かに話したいと思えるものだったので、この時間ではもったいない。

同じように子育てしているお母さんが休憩するような時間帯の放送時間でも良いのではないかと感じた。

これから子育てをする人にも共感してもらえと思うので聴いてもらえる方法を見出せると広がりがでると思う。

中身はとても充実しているので、違う聴き方や、時間帯を変えるとさらに良いと思う。

◎お子さんを「怪獣」など表現しているので、そういう苦労している部分も出てくると面白いのではないかと。

<局から>

◎放送時間は、子供が寝ている時間にお母さんが愚痴を吐き出しているイメージで決めた。

◎本人の本音やブラックな部分が垣間見られる「愚痴聞きスナック」は番組の中ではうまくハマったと感じている。

◎ゲストのトークを引き出すことに魅力があるDJなので、隔週でゲストを呼ぶ構成にしている。

◎この時間に、またタイムフリーで聴いてもらうために、タレントやゲストを呼ぶなどして構成している。

◎タイムフリーで聴いている人が多い。リアルタイムで聴いている人も以前同時時間帯で放送していたプログラムよりも増えており、次の生ワイド番組を聴く人も増えた。

◎リスナーは男性が多く、公開収録をした際も高橋茉奈ファンが多く見られた。

◎タイトルは本人が考えたもので、番組の性格そのものになっている。

◎制作スタッフには、子育ての気持ちが分かる人にオファーした。

構成作家も入れる形で制作しており、日ごろから活発にやり取りをしている。

以上、15 時 45 分に審議終了、散会しました。

審議機関の答申または改善意見に：なし

対してとった措置及びその年月日

審議機関の答申または意見の概要：各委員の意見及び回答を概容でまとめ公表。

を公表した場合におけるその公表 ①令和 8 年 10 月 19 日、04:52 から 8 分間、当社で放送。

の内容、方法、及びその年月日 ②書面にて自社内に備置き

③令和 8 年 10 月 19 日、当社ホームページに掲載予定。

(<https://www.fmyokohama.co.jp>)

その他の参考事項：

なし

以上